

丹下昂紀、今度こそ逃げ切ってV！丹村飛竜と栗原佳祐が競り合う。



⑥栗原 佳祐 ⑤丹村 飛竜 ④佐々木 啓 ③渡邊 篤 ②米里 崇徳 ①丹下 昂紀

昨夜、堂々たる逃げを決めた丹下昂紀が、3日目もタイムを更新し3・361を叩き出した。最重ハンデ勢は3・334以上が勝利条件となり、数字の上では丹下が有利な状況。愛車との一体感も日に日に増しており、1級車初優勝への期待は高まる。「今回はみなさんに手伝ってもらってロッドを換えている。勝って恩返しがしたい」と感謝を力に、渾身の走りを見せる。3連勝中の栗原佳祐はスタートの安定感が武器。「準決勝戦はタイミングも切れも良かった。前を食うつもりで切って行く」と気合十分。20m4車並びの大外からどう攻略するかが鍵となる。丹村飛竜は準決勝でタイヤに苦しみながらも2着を確保。「滑りながらのレースだったが、この2着はうれしい」と語るように、逆境を結果につなげる技量はさすが。渡邊篤は「今年は全て車券に貢献できている」とリズムは最高潮。20m最内のスタートを生かし、一気の進出も十分だ。数字と展開が交錯する一戦。今夜の主演「夜王」に輝くのは誰か。注目の一戦となる。

1/19・20・21・22 山陽オートミッドナイトオートレース【6車立9R制】
第1R試走開始予定時刻・・・19時30分 第9R発走予定時刻・・・23時40分

選手コメント（1月21日取材分）

1R

小松 俊輔

試走は自己最高タイムでした。序盤で自滅してしまった。エンジンとタイヤは悪くない。そのままです。タイヤは3走目。

戸塚 茂

サドルを換えたけど、違和感はなかった。自分なりに展開はつくれた。上がりタイムを見て調整は考える。

佐伯 拓実

ヘッド周りを扱って試走タイムが出るようになった。レースは前が速すぎて疲れしました。試走が出たので、エンジンは悪くないと思う。

下平 佳輝

3日目はエンジンが落ち気味に感じた。調整を続ける。

稲原 良太郎

全体的に止まりが悪かったけど、試走よりもレースの方が良かった。今回もマフラーに合わせ切れていない。跳ねはなかったなので、同じタイヤを使う。

2 R

石橋 大

良くないので調整をいろいろとやっているところです。

池田 康範

跳ねはマフラーの締め直しとタイヤ交換で直った。エンジンが行ってないですね。何か考えて扱う。

野田 光宏

試走タイムが上がってびっくりだった。その勢いのままスタートから展開をつくれてペースも悪くなかった。エンジンとタイヤはそのまま。

小栗 勝太

3着には入れたので良かったけど、跳ねが直らない。ドドド対策をします。タイヤは換える。

齋藤 徹二

初日の感じで行きました。跳ねが直らないです。あと1日、頑張ります。

3 R

日名子 幹正

新しいタイヤが跳ねました。エンジンはめちゃくちゃいいです。後半の2周がたれています。自分の意識の問題です。最終日はダイナミックに走ります。

山口 航太

風の影響があった。乗れませんでした。スタートも良くなかった。調整はキャブを扱う。

辰巳 裕樹

2日目は跳ねがあった。3日目はましだった。エンジンはいい人と比べると雲泥の差がある。調整を続けます。タイヤは滑ったので考える。

高木 健太郎

ドドドが直りません。エンジンも良くないかも。マフラーが原因なのかな。

山本 翔

展開ですね。エンジンの感じは悪くなかった。タイヤも掛かりが悪かった。タイヤは考える。

4 R

瀧谷 圭

試走3.29、競走タイム3.388は自己最高タイムです。山本翔選手に車のセンターを見てもらって乗りやすくなりました。リアタイヤは2日目から同じ物です。

安東 久隆

跳ねがあるけど、2日目よりはいい。手前が開けられるようになればいいと思う。フロントはフォークを換えて良くなったのであとはリア。バック修正をします。

植村 愛悠斗

エンジンは引き続き最高です。タイヤは3日目と同じ物。

平川 博康

初日のレース後に大幅にセッティングは扱った。3日目にかけてはまた調整をして音は良くなった。乗り味が3日間、変わらず良くない。タイヤが良くないのかも。交換します。

西村 龍太郎

キャブを扱って行ったけど、思った方向性とは違った。扱ったキャブは戻してから調整。

5 R

別府 末彦

エンジンはキャブを扱った。悪くはないと思う。スタートが思ったように切れなかったなので、クラッチを扱う。

齋藤 努

ペースが速いので自分もペースが上げられるようにしないと。その為にはもう少し突っ込めるようにしないと。エンジンの調整、スタートと乗る方を自分が頑張るだけです。

中野 政則

スタートを残せて展開をつくれました。タイヤは同じ物を使う。

緒方 浩一

2日目はフロントが逃げていたので、3日目はベアリングを換えたりいろいろと扱った。大丈夫でした。

6 R

片岡 信之

乗り心地が良くないので乗りやすくなるように調整をしたいです。

藤本 悠仁

エンジンはずっといい。道中は冷静に展開を見ながら走れた。スタート後のバックで入られるので修正したい。タイヤは試走から滑った。低いので交換する。

松井 大和

キャブを扱ってエンジンは良くなっている。伸びが出ました。初乗りのタイヤは悪くなかったけど、少し跳ねたので別の物にする。弟子も頑張っていますからね…。

齋藤 正悟

2日目と同じ状態で行ったけど、動きは全然違っていた。タイヤが低くて跳ねもあった。

永島 潤太郎

2日目より感じは良かった。直線の先が出たので、すごく突っ込みやすい。直線を出したいけど…。少し味付けをしたいので、ヘッド周りを扱う。タイヤは3日目の物が使えるし他にも候補はある。

7 R

矢野 正剛

換えた初乗りのタイヤが試走から滑って跳ねていた。練習の感じは悪くなかったけど…。エンジンはそのまま。タイヤの交換です。

中村 友和

スタートが遅い。レースのペースが速いので、ペースについて行けるようにエンジンや足周りを良くしないと。次回の山陽はG1に来るので、足周りを扱ってみます。

牧野 竜人

2日目のようにグリップを開けると止まらなくて滑っていました。最終日の気候には合ってくれると思ってエンジンはこのまま。タイヤも同じ物を使う。スタートは出てから浮くので修正したい。

林 弘明

リアタイヤの掛かりが良くなかったので、タイヤは探す。エンジンはヘッド周りを扱う。

平塚 雅樹

4着でしたが、2日目より良かったですよ。タイヤは試走で滑っていたので、どうかなと思った。エンジンはキャブを扱っていい動きでした。延長でキャブの調整とタイヤ交換です。

人見 剛志

エンジンは悪くない。道中の展開が良くなかった。自分のミスです。エンジンはこのまま。タイヤは換える。

山本 翔

展開ですね。エンジンの感じは悪くなかった。タイヤも掛かりが悪かった。タイヤは考える。

【優勝戦】

丹下 昂紀

今節はみなさんに下周りを手伝っていただいてエンジンが良くなっています。エンジンは微調整。タイヤは初乗りの物をつくる。みなさんに恩返しができるように頑張って走ります。

米里 崇徳

山陽の優勝戦はミッドばかりですが3回目。準決勝戦はリング交換とヘッド周りを扱った。道中はうまく抜け出せなかったし捲られました。優勝するには乗り手もそうですが、エンジンも足りない。調整をしてミスなく走ることです。

渡邊 篤

冷えた走路での動きとはちょっと違う。車体周りを調整する。タイヤは初乗りの物でしたが、2日目の方がレースの感じは良かった。今年に入ってオール3連対ですし、連続優出を決められたので、リズムはすごくいい。

佐々木 啓

2日目はフロントタイヤが見つかった。3日目は換えたリアタイヤが良かった。優勝戦はスタート。いつも以上にスタート練習をする。

丹村 飛竜

試走から滑っていた。レースも滑っていた。初乗りのタイヤが良くなかったので、エンジンの比較は分からない。別の初乗りのタイヤに交換する。

栗原 佳祐

準決勝戦は力強さが出た。エンジンは、ほぼこのままで行く予定。タイヤは準決勝戦で使った2走目の物か、浜松優勝戦で2着だった物を使う。今はスタートの安定感を重視している。準決勝戦はタイミングも切れも良かった。スタートは前を食うつもりで、思い切って切っていききたい。